

3年後の図書館の施設をチェック！

誰もが居心地の良い図書館

ニューヨーク公共図書館とは

世界中の図書館員の憧れの的であり、本館含む92の図書館からなるニューヨーク公共図書館。「これが、図書館の仕事？」と図書館事業以外にもデジタル社会に人々が取り残されないようにするネット環境の整備から就職活動のサポート、シニアのダンス教室から子どもたちの教育まで幅広く事業を行っています。本の貸し出しだけでなく、人々の生活を支えるインフラ的な役割を果たす図書館は映画化や書籍化までされ、世界各国から長く愛される図書館です。



▲ニューヨーク公共図書館
エクス・レン・ス・パブリック・リーディング

町ならではの愛される図書館

限られた町の財政でニューヨーク公共図書館と同規模の事業を行うのは困難ですが、同じ理念や考えのもと、図書館事業を行うことはできます。特に子どもの読書推進に力を入れている図書館は、定期的に学校や保育所に本の読み聞かせや本の紹介をおこない、図書館イベントも年に200回ほど開催しています。現場で活躍する司書のみなさんは図書館の大きな強みであり、今回の施設の複合化で、他の施設と連携を取りながらさまざまな相乗効果が期待されます。今までの図書館の強みを活かしながら、新しい設備や機能を活かし、まさにニューヨーク公共図書館のように人々の生活を支える図書館を築き上げていきます。

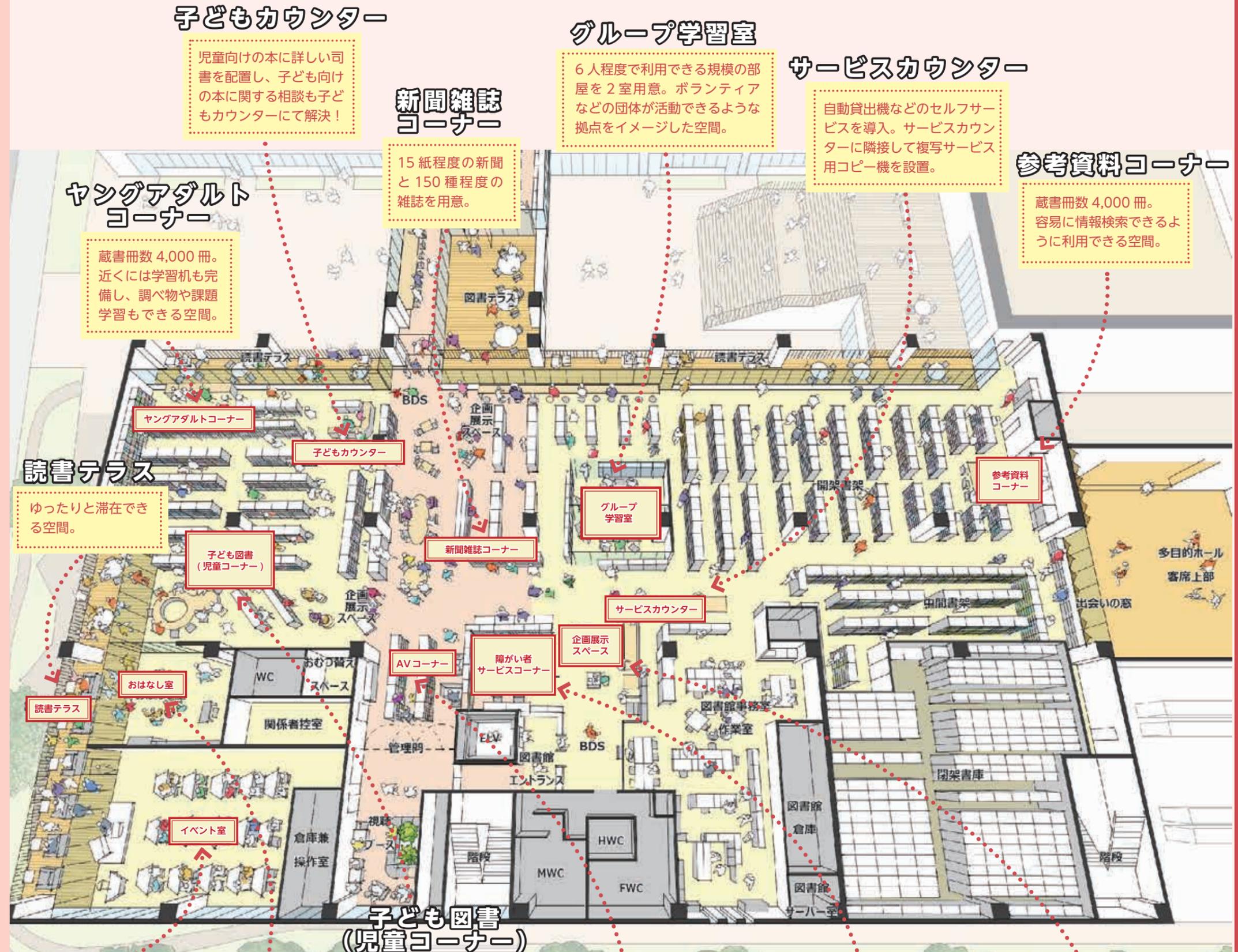


三芳町図書館
運営相談員(元館長)
代田 知子さん

図書館を核とする読書のまちづくりをはじめ「ブックスタート」などのイベントをスタートさせる。町の図書館事業の第一人者。

図書館のモデルプラン

本ページの図書館のモデルプランは令和5年4月の事業者決定時のものを使用しています。最新版の図面や図書館以外の施設の図面については11/18(土)に開催する住民説明会で説明を予定しています。併せて、HPでもご覧いただけるように準備を進めています。



イベント室

図書館イベントに利用するほか、イベントがない時には読書室としても利用可能。

おはなし室

幼児や児童がくつろいで絵本が読めるような空間。

蔵書冊数24,000冊。低書架を設置し児童でも利用がしやすい空間。児童用トイレやベビーカー置場、おむつ替えスペースなども確保。幼児を連れて快適に利用可能。

AVコーナー

CD9,000枚、DVD1,000枚を収納できるスペースがあり、視聴ブースを2か所設置予定。

障がい者サービスコーナー

蔵書冊数2,000冊。拡大読書器や、マルチメディアDAISYなどが利用できるPCを設置予定。

企画展示スペース

季節や旬のテーマに応じた本を展示。展示の演出にも力を入れた本の魅力溢れるスペース。